

みはら情景 わがしの思い出

久井町



たくさんの牛が集められ、牛市がにぎわっていた昭和30年頃



久井歴史民俗資料館などが建つ、現在のようす

自然の中ですくすくと



杉森 暁さん
(久井町羽倉)

「学校の行き帰りに、松茸を見つけて喜んでいました」

今も昔も稲作が盛んな久井町。機械がなかった頃、農家には牛がいて、その牛を頼りに農業をしていました。当時は、稲生神社の下の広場で、毎年くいの市という牛のせり市が開かれていました。「遠くから、たくさんの牛の声が聞こえてくると、牛市が始まるのだなあと感じていました」と当時のようすを語るのは、久井町在住の杉森暁さん。牛市では、あらゆる露天商が軒を連ね、サーカスや、のぞきからくりなどもあり、にぎわいを見せました。

子どもの頃の遊びといえば、自然とふれあうこと。近くの池で泳いで、ドジョウを餌にウナギをとったり、友だちと小鳥のとり比べをしたり、竹馬をつくったり。おつかいには、かめを持って行き、量り売りの砂糖などを買って帰りました。「甘い物が珍しかった時代なので、内緒でこっそりなめてみたこともあります」と笑う杉森さん。

杉森さんは、常にかれからのことを考えようという気持ちから、率先して農地のほ場整備や直まきなど、新しいことに取り組んできました。その結果、便利になったことは多いといいます。「自分でやってみることが一番です。子どもたちが、先人の姿を見て、学んで、新しいことをやってくれば、うれしいですね」と笑顔で語ってくれました。

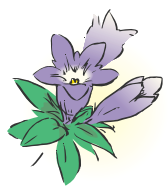
表彰します 善行青少年と青少年模範活動団体

対象 善行青少年 市内に住む、25歳未満で2年以上継続的に活動している人 青少年模範活動団体 市内に活動母体があり、団体結成後3年以上経過し、この1年間著しい活動をしている団体

過去に表彰を受けていない人・団体に限ります。

被表彰者は、10月30・31日の生涯学習フェアで表彰します。

推せんおよび申請方法 10月7日(金)までに、申請用紙(青少年女性課に用意)に記入し、青少年女性課(☎0848⑥49234 0848⑥1353)へ



税の納期

国民健康保険税(第3期) 介護保険料普通徴収(第3期) 納期限 9月30日(金) 税金・保険料は納期限までに納めましょう。

あ・と・が・き

本番、いきます」「カット」「OKです」先月14日、本郷町の河原で行なわれた映画のロケ風景です。出演者のほか、大きなカメラや長いマイクを構えるスタッフ、離れたところで映像や音声を確認する監督など、総勢60人余り、ほんの10数秒のシーンですが、何度も撮りなおし、2時間以上かかりました。このロケを支援・協力したのがフィルム・コミッションみはらです。エキストラの募集や宿泊先、弁当、駐車場の世話など、地元をよく知っている者として、さまざまなことをサポートしました。映画やTVによって、全国に三原を紹介される効果は計り知れませんが、映画監督は、一度撮影したロケ地に戻ってくる人が多いとが、次も期待したいものです。(み)



● 三原市の人口 ●
(7月31日現在)

世帯数	42,757世帯(+181)
人口	105,674人(-484)
男	50,587人(-174)
女	55,087人(-310)

()内は前年同月、合併前の総数との比較

資源保護のため「広報みはら」は再生紙および大豆インクを使用しています。